

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

プレコングレスワークショップ 22	
企画名	HCFM式「振り返り」徹底強化塾 ～省察的実践家は須(すべか)らく良い家庭医である～
日時	2017年5月12日(金) 18:20～19:50
会場	第5会場 (サンポートホール高松 ホール棟 7F 第1リハーサル室)
企画責任者	佐藤 弘太郎 (北海道家庭医療学センター)
定員	50名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>「振り返り」出来ていますか？ 振り返りをつづけていくと専攻医はどう成長していくのでしょうか？ このワークショップでは、北海道家庭医療学センターがこれまで20年の教育実績の中で積み上げてきた振り返りの枠組みやコツを皆さんに持ち帰っていただき、現場での指導に生かしていただくことを目指します。</p> <p>具体的な内容は、普段の診療・指導中に心がけるべきことは何か、振り返りに必要な準備とは何か、振り返りの場面でインタラク션을どのように行うべきか、振り返りが苦手な学習者への対応などを、実際の具体的な経験や場面を共有しながら解説していきます。</p> <p>これから専攻医を受け入れるが指導に不安がある、今現場で振り返りを行っているけど何となくうまくいかない、振り返らなくてはならない意味がわからない等々、指導者や学習者、ベテランから初心者問わず「振り返り」を振り返りたい皆さん、あらためて振り返りについて一緒に見つめ直す時間にしましょう。</p> <p>【概要】</p> <ol style="list-style-type: none">1) 「振り返り」によって何が専攻医にもたらされるのか？アウトカムを提示する。 またそのアウトカムを生むHCFMの振り返り方や仕掛けを解説する。2) 振り返りの総論としてその枠組みを説明する。3) 振り返りが苦手な学習者のケースを元に、現場で活かせる工夫を議論する。	